

秩父市シルバー人材センター
通信 **シルバー秩父**

令和元年9月号

令和元年8月末
会員数 700人

大盛況！

シルバーまつり開催



オープンセレモニー

第12回シルバーまつりが9月8日（日）に開催されました。午前9時の開会式では、中谷亨実行委員長、久喜邦康理事長の主催者挨拶に続いて、堀口義正文教福祉委員会副委員長から来賓代表としてご挨拶をいただきました。また、市議会議員の皆様を始め、多くの皆様にも来賓としてご出席いただきました。

当日は、オープンを待つかのように出店・バザーに多くの人が訪れました。台風の影響で、屋外会場は正午をもって終了しましたが、大盛況となりました。



余興芸能会場では、ヒップホップダンス、三味線、リズム体操、手品、コーラス、民謡などのグループが日頃の成果を披露し、満員のお客様に最後まで楽しんでいただきました。



今年も横瀬町の青少年相談員のご協力により、ちびっ子コーナーを設置していただき、子どもたちに楽しい時間を過ごしていただきました。



バザーの売り上げは、市の社会福祉事業に寄付させていただきます。ご協力ありがとうございました。



南小学校児童に

秩父音頭を指導



事業委員会では、会員有志の参加のもと秩父音頭の伝統を後世に伝えたいとの思いから、練習をし、南小学校の児童に秩父音頭の指導を行いました。

指導は、計3回行われ、児童たちは、熱心に学んでいました。この成果は、9月21日(土)に行われる同校運動会で発表されます。

募集 『秋の日帰り旅行』

10月26日(土)に実施される親睦会主催の「秋の日帰り旅行」は、同封した申込書で確認してください。

会員活躍ひろば

シルバー通信では会員の活躍の様子をインタビューしてご紹介させていただきます。

今回9月号は、草刈り作業をされている飯島弘司さんにお話をお聞きしました。

Q 草刈りの仕事をされてどのくらいになりますか？

A 12年前にシルバーに入会し、当初は主に大工仕事をしていましたが、仕事の合間に草刈りの講習を受けて、今では大工仕事と草刈りの仕事をしています。

Q 草刈りの具体的な内容を教えてください。

A 5月中旬から9月中旬の間、下水道センターと太田地区のお寺に各3回、二人体制で作業に行っています。梅雨時期なので雨の時は休みます。

Q 仕事に必要な条件や道具・服装など教えてください。

A 条件としては、刈払機安全衛生教育修了と年に1回の草刈り講習を受けます。道具と服装については、草刈り機・燃料・ゴーグル・靴は個人持ちで、笛・ヘルメットはシルバーから支給されます。場所によっては防護シートをシル

バーから借りて使います。

Q 草刈り作業を行うにあたり、注意することはどんなことですか？

A 一番は小石の飛散ですね、注意していても事故につながる可能性があるため、仲間同士で場所をよく確認し、刈りにくい場所は決して無理をしないこと。具体的には

- ・建物のガラスや車側は必ず防護シートを張る。
- ・作業は会員同士で10メートル以上離れて行う。
- ・滑りやすい場所は専用靴をはく。
- ・斜面は下方から横に向かって刈って行く。



・こまめに休息や水分を取って体調を整える。

その他ハチなどにも十分注意しなければいけないと思います。

Q 最後にシルバー会員、特に草刈り作業を希望する会員を増やす策としてどんな意見をお持ちですか？

A 特に事故につながりやすい草刈り作業などはやはり皆さん、敬遠してしまっているようです。事故を起こさないように努力していても、シートを張っても守りきれない時もあります。尚いっそう、事故防止に努め、草刈り班のイメージアップを図ることです。

新会員紹介

次の方たちが新しく仲間になりました。(敬称略)

七月

野木 弘己 小林 綾子
原嶋 守

八月

大脇 廣信 町田 順子
清野 富夫 磯辺 一夫
島田 八郎

